

幼 兒 教 育

第 二 十 二 卷 第 四 號

大 正 十 一 年 四 月 十 五 日 發 行

目 次

幼稚園の價值……………	吉田熊次
モンテソーリの母親學校を觀る……………	樋口長市
子供の喜ぶ春の御馳走……………	坂本花代
シカゴとベルリンの子供……………	上原敬二
異常性格の兒童に對する家庭教養上の注意……………	杉田直樹
兒童音樂俱樂部の設立について……………	安村楨子
子供の洋服に就いて……………	福岡安子
子供の育て方について……………	村田美都子
砂場の設計に就き質問……………	一會員
御答へ……………	坂内ミツ子

日本に於ける基督教幼稚園……………アニー・エル・ホーキー

日 本 幼 稚 園 協 會

會告

○會費御拂ひ込みの節は御名前前は初め御入會の時の御名前と同じにして頂きたく存じます。例之ば初め幼稚園名にて御入會になり、後、個人の御名前にて會費御拂込み等のことなき様に願上ます。整理上甚だ煩雜致しますから。

○會費未納は會計整理の上に甚だ困難致しますから確實に御納付下さいまし。向後萬一御不納久しきに互ります場合は乍遺憾雜誌發送を停止致します。

○會員諸君にて御轉居等の節は至急御一報願ひます。

○萬一本誌不著等のことがございましたら直に御一報煩したう存じます。

本誌定價

一冊(郵税共)金貳拾五錢 六冊 前金壹圓五拾錢
十二冊 前金 參 圓 (郵券代用壹割増)

購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

大正十一年四月十二日印刷

大正十一年四月十五日發行

東京市外中野町千光前三〇三〇番地
編輯兼發行者 倉 橋 惣 三

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷者 柴 山 則 常

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷所 會社 杏 林 會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

幼 兒 教 育

第二十二卷
第四號

大正十一年四月十五日發行

幼稚園の價值

文學博士 吉 田 熊 次

幼稚園は教育上有害ではありはしないか、と云ふ問題は、長い事議論のあつた所であります。人によつて種々な意見を有して居りますが、概して云ふと、最近までは、獨逸の教育者、殊に醫師の社會に於ては、幼稚園教育は、有害な、無益なものとする傾向がありました。之は身體の發育の上から論を立てたのでありますが、兒童の精神の發達に關しても、幼稚園より學校に入るものは、少しも長所をもつて居ない、それと反對に、幼稚園の教育の施し方に依つて、却て有害な習慣をつけられるとさへ考へられてゐました。

獨逸以外の國に於ては之と反對に、幼稚園程度の教育の價值を認めてゐたのであります。佛國の如き

は、公の學校系統の中にも、小學校の下に幼稚園科を認めてゐます。又北米合衆國には、心理學、教育學の研究者として世界的に名高い、スタンレーホル教授等は、種々なる點より、幼稚園の價值を力説してゐます。即ち、教授は、精神的に幼稚園の價值を説明して、兒童の持つてゐる觀念の調査の結果として、幼稚園より進んで來た者は、他の兒童に比較して、豊富な觀念を持つてゐると、述べてゐます。

かゝる議論の別れる所は、主として、幼稚園内に行はれる保育の狀況の如何に依ることゝ思ひます。獨逸の幼稚園の教育は、フレイベル式のものでありました。最近には種々の變更を加へて居る様であり

ますが、大體はフレーベル式でありました。所が、フレーベル教育法は、方法としても幾多の疑問を含んでゐるものであります。フレーベルの教育思想そのものの中には、極めて最近の思想に合致するものもありません。殊に、兒童の活動を主とすると云ふ教授の方法は、所謂最近教育思想の中心となつてゐるのではありません。其の點より見れば、フレーベルの教育法は、最も新しい教育思想の源泉であるとも云へません。ところが、フレーベルの教育法の理論的基礎となること、すこぶる荒唐無稽に屬するものがあります。且つ又、根本原理を實際の教育方法、即ち、幼稚園に行はれる教育作法といふ上に應用する場合に於ても、すこぶる不快なものもあります。従つて之を兒童の經驗的心理状態にてらし合せること、すこぶる不自然であつて、兒童の身心の自然的發達を阻害する懸念も少くありません。是等の點が、主觀的な教育者や醫師をして、幼稚園の價値を疑はしめた原因であると思ひます。然るに、輒近の幼稚園教育の發達は、すこぶる著しいものがあつて、北米合衆國に於ける心理學的社會學的の考察がつけ加へられ、幼稚園の教育的價値に、一大變化を起したので

あります。

私自身は直接幼稚園に關して研究したことがありませんから、今日の教育法については、どれだけの價値があるかと云ふ事を論ずることは出来ません。然しながら、二年間、自分の子供を誠之小學附屬幼稚園に入れてありますが、この經驗から見れば、少くとも、獨逸の醫學者や教育者が心配したやうな弱點を見る事が出来ないやうに思はれます。私は、多忙のためつひ子供の通つてゐる幼稚園の實際教育を參觀したことはないから、内容についての批評はくわしくは出来ませんが、子供を幼稚園に入れたとて、身體の發育を阻害せられないのみならず、益々健康になつてゆく様であります。これは、兒童の年齢が自然に影響してゐるのかも知れませんが、即ち、満五歳頃は、健康が自然とすくむものかも知れません。然しながら、少くとも、私の家庭に於ける子供の生活と幼稚園内に於ける子供の生活を比較して考へて見ても、幼稚園の方は、子供の身體に有利のやうに思はれます。食物等も規則正しく、運動も適當に行つて居ります。

幼稚園の價値は、兄弟の多い場合と、私どものや

うに唯一人しか子供のいない場合とで、事情が違ふのでせうし、又村落の家庭と、東京のやうな大都會の家庭とに於ても、亦趣が異なることでありませう。然しながら、是等の事情をひき去つて考へて見ても、惡るかるべき道理はないと思ひます。

第一、子供の最も直接に最も多く受ける感化は、最も多く子供に接近してゐるものであります。即ち家庭にあれば、母親、殊に守、外に出て遊んでゐる時は、友の影響が大事であります。然し、善良な子守を見出すことは困難な事であります。自分の家では、子供に書生をつけて置ますが、その書生が果して適當な教育者であるかどうかは問題であります。書生には、翻譯のエミールを讀まして、子供に接する心得を云ひ聞かせて居りますが、兒童の教育に關する専門の教育をうけた人々には、とても及びもつかないのではありません。幼稚園の先生方は、兒童の取扱に關して専門の教育をうけてゐるばかりでなく、兒童に對する心そのものが教育的になつてゐるのであります。このやうな専門教育をうけた子守、書生、附添等は、到底得らるべきもありません。

かやうに考へれば、道理の上から云つても、幼稚

園教育は、今迄反對してゐた人々の云ふのとは、全く異つた善い成績を表してゐます。尤も、從來の幼稚園にも、色々の種類があつて、慈善的に幼兒をあづかる、こいふ事を主とした場合もあり、教育的の考へから設けられたものもありましたが、幼稚園の種類に依つては、子供の早熟を促したり、或は保母の取扱ひ方が適當でなかつた爲め、却て有害な癖をつけた事もあつたらう、と思ひます、然しながら、少くとも、自分の直接経験した範圍内に於ては、かかる缺點は影を失ふてゐると思ひます。自分は、この四月に、自分の子供を、身心健全な兒童として、幼稚園から小學校へ送る事を得た事實に鑑みても、幼稚園教育の價値の極めて大なるものなる事を、深く信じるのであります。

○御挨拶

此度、倉橋主幹も御歸朝になり、御留守居の役目も終りましたので、私は、會を退くことになりました。拙ない編輯を永く御辛棒下さつた皆様の御厚情を謝し、合せて、日本幼稚園協會の將來の發展を陰ながら祈つて居ります。

(大正十一年四月、黒瀬麗子)

モンテソーリの母親學校を觀る

高師教授 樋口長市

一、モンテソーリの本陣

モンテソーリは幼児の教養所を幼稚園と云はずして、母親學校と名をつけて居りますがこれには意味のあることであります。即ちこの女史は、幼児の教育は在來の幼稚園のやうな遣り方ではない、あだかも母親が自分の子供を家庭で養育するやうな遣り方でなくてはならぬ。と云ふ所から、在來の幼稚園の名稱を嫌つたのであります。楮その實際を見ますと成る程所謂幼稚園と所謂母親學校とは、その方に於て著しく異つてをるこゝが適實に感ぜられるのであります。

モンテソーリは、米國に於ては、その根據地を最初、サンフランシスコ市に置いたのであります。同地は氣候が餘りよろしくないと云ふので、その後、加州の南部ハリウッドと云ふ所に移しました。私が同校を參觀しましたのは、あだかも大正八年七月二

日の暑中休暇になる前の日でありました。當時、同女史はその主義宣傳のために、スペイン國を旅行中でありまして、其の留守宅を、高弟なる某嬢があづつて居りました。子供の數は最初三十四人あつたさうですが、暑中休暇間際で両親と共に他に轉地したのももあつて、私が參觀した日には僅々十八人の幼児しか出席してゐませんでした。私は第二時間目から參觀致しました。聞く所によると、第一時間目には溫覺の練習があつたさうです。現に、幾つかの小甕に冷い水やあつい湯やぬるい湯がそなへてありました。第二時間目は靜肅と云ふ課の時間で、子供は教場へ入る時に、口をつぐんで、爪先だてゝ忍足で這入つて參りました。子供が室の一隅に靜かに落著くと、教師は反對側の一隅に立つて、極めて低い殆んど聞きされぬ音聲で、子供の姓名を呼びます。呼ばれた子供は、音をたてぬやうに靜かに立つて、またぬき足で教師の側に至り、坐を占めます。かやう

に、一人く呼びましたが、不注意な子供は、自分の姓名を呼ばれたのに氣づかずに最後に残されるので、怪んで教師に、「何故自分を呼んでくれぬか」と尋ねました。すると教師は、「お前を呼んだが聞えなつた」と云つて笑つてゐます、子供も首をすくめて笑つて居りました。第三時間目は唱歌でありましたが、子供等は皆ピアノの周圍に集り、教師の彈奏につれて歌つて居ります。歌ひ得ない子供は見てゐるだけでありましたが、教師は強ひて教へ込まうとせず、彼等が獨りでに他の眞似をして歌ひ得るやうになるのを待つてゐると云ふ事でありました。第四時間目に遊戯の時間でありましたが、或二三の子供が誰の指圖といふことなしに、「場所取り」の遊戯を始めますと、他の子供も皆それに暗示されて、全部が三々五々一かたまりづつになつて、餘念なく遊んで居りました。教師はたゞ黙つて腰掛けて居るのみでありました。第五時間目は玩具を弄ぶ時間でありましたが、その玩具が各々まち／＼でありまして、或は「色糸ならべ」をする者あり、（糸卷に濃淡の差ある糸を卷きつけたのを、濃淡の度によつて順次に排列するもの）「積み木」をするものあり、「鈴の調節」をするもの

のあり、（音色の相等しい鈴を二箇づゝ備へてあつて、それを調べ出して一組とし、尙ほ他の組との音の高低を考へて、總ての鈴を一組づゝ、音の高低の順に排列するもの）、文字を習ふもあり、（ボール紙にきりぬいた文字を指先きで撫でて字形を習ふもの）、種々なものでありましたが、子供は皆々の好むものを弄び、飽きが來れば、其を正しく元の位置に整頓して、又他の玩具をもち出して遊んで居りました。然して、その弄び方が全く自教自訂によるのでありまして、間違ひがあつても、氣附かない子供には、教師が無言のまゝ指ざして訂正すべき箇所を指摘致します。すると、子供は初めて氣がついたと云ふやうな顔付をして直しました。而して、其が出來上つても、別に教師から見ても貰はうと云ふ事もせず、教師は又其をほめそやしたり、激勵したりすると云ふ事なしに、全然傍觀者の態度で見居りました。第六時間は舞蹈の時間でありましたが、可愛い子供がにこやかな顔付きで軽く飛びまわる様は、あだかもキューピットの如き有様でありました。その間教師はピアノを彈奏してゐるのみで、別に指導らしい世話もしてをりませぬ。

各時間は大抵十五六分、長くて二十五分位で、この間に十分位の休憩時間を置いてあります。休憩時間には、児童は庭に出で、思ひ／＼の自由遊戯に耽つて居りますが、稽古の時間になると、皆、手を洗ひ、靴を綺麗にぬぐつて、室に入ります。その身支度が手間どつてお稽古に間に合はぬ事があつても、別にどがめもさせぬ。それに反して、靴のぬぐひ方がぞんざいであつたり、手の洗ひ方が不充分であつた場合には、教師は小聲で注意を與へ、身支度をし直させます。教師は常ににこやかな顔付で、言ふにも小聲で致します。子供の中に騒ぐ者がありますれば、教師は自らの口を閉ぢ、指先で口をたゞいて見せて、子供に口を喋むべきを報らせます。如何なる事があつても、教師の威力をもつて児童を壓服し、その意に従はしめるといふやうな氣配は、毛頭見えませぬ。これが爲めに、教師も疲勞せず、子供もゆつたりと育ちます。この點は、所謂幼稚園と大いに趣を異にしてゐる所であります。

晝食の時間になりますと、子供は長幼の順に食卓につき、自ら前掛をつけて、行儀正しく腰掛けて居ります。もし自分で前掛の出来ぬ子供がありますと、

大きな子供がその世話をいたします。教師は女中と共に御馳走をもるのに忙しがつてゐるのみで、子供の世話はいたしませぬ。子供のうちに給仕當番がありまして、三日づつ續けて之をつとめます。即ち教師等が與へた皿を他の児童の前に運ぶのであります。即ちこの間に於て食事の御作法を練習させます。即ち先づ女の子に配膳し、次に男の子に配膳しますが、配膳を受ける子は必ず「ありがたう」と挨拶を致します。すると配膳する給仕も亦「ありがたう」と言葉をかへします。かくて配膳がすみ、先生が食卓につき匙を上げるのを見て、一同匙をとりませんが、食事中無作法な事があれば、(皿の音をさせる如き、或は姿勢の悪い事の如き)、教師は低い聲で子供の名を呼んで、その注意を促します。食事がすめば、當番の子供はその後仕末の手傳をします。

食後になると、一時間(六十分)を睡眠時間に當てます。この時間には子供は階上の寢室に入つて、靜肅に眠ります。寢室に窓掛をかけて室内をうす暗くし、寢臺の上にはたゞ一枚の毛布を備へて居るのみであります。子供はその毛布をまどつて、靜かにしてゐる中に、華胥の國に遊びますが、眠れなくても、

黙つて寢臺の上に横はつてをることが、彼等の規則となつて居る様であります。尤も、眠くないと云ふ子は、初めから教師に告げて、寢室に入らずに、庭に遊んでゐる事も出来ませんが、その間は餘りあばれまわる事は許されてゐませぬ。つまり休憩時間としては眠ると否とに論なく、身心の安靜を保たせると云ふ事にしてをります。午後は又午前のやうな稽古をして、四時過ぎになれば、子供は歸宅するのであります。

この學校を見て感ずることは、その教育法がいかに自然的で、家庭的であるといふ事でありますが、ひるがへつて考へて見れば、子供の本性と云ふものは、果してあのやうにおとなしいものであらうか、殊に靜肅時間の如きは、なる程家庭生活に馴らすことしては、よい事であらうか、子供の本性を發揚させるといふ點から見れば、多少無理な所はありはしまいか、この邊が更らに研究を要すべきものだと思はれました。

一、幼稚園法とモンテソーリ法

私は同じくモンテソーリ女史の高弟の經營してゐ

る、ロスアンゼルス第七街小學校内の母親學校を見ました。あだかも、主任教師カタリン・モーア嬢が授業中でありました。時は大正八年九月の半ば過ぎで、新たに收容された子供が未だ二週間足らずしか學校生活を経ない時でありましたが、其の取扱がまことに無理のない……種々の家庭からの集りものであれば、餘程取扱は困難であらねばならぬのに、不思議にも子供は従順で、我意を張るといふものは、一人も見えませぬ。これは、畢竟教師が子供の好むまゝに働かせ、其を教師の考によつて、無理に直さうとしないからのやうに見えました。女史は、私に色々の經驗談をするために、しばらく子供を見習教師に託しました。この見習教師は、ニューヨーク市の某幼稚園の教師であつて、モンテソーリ法研究のため、わざ／＼派遣された者だそうでありましたが、未だモンテソーリ法が充分にのみこめない故か、子供をやかましく叱りつける、子供は騒ぎだてる、教師は青筋を立てる。さつきの平和な天地に比べれば、實に雲泥の差で教場は俄かに雷雨の襲來したかの如き光景に早變りしました。ムーア嬢は額に皺をよせて、「幼稚園法はあれだから困る」と云つてをりました。私との話

がすんで、嬢は再びその子供等をひきとりましたが、嬢の時間になると、子供はあだかも雷雨の後の静寂の如く、實に見違へる程、おとなしいものになり變りました。誠に、面白い對照で、兩保育法の相違點が直觀的に觀取されました。

三、コロムビア大學附屬幼稚園

モンテソーリ法を採用してゐるところは、米國のあちらこちらにあります。私はシカゴ市のハリハウスに於ても、倉橋教授と一緒に之を見ました。シカゴ大學附屬幼稚園にも二日參觀にゆきましたが、同園では矢張り所謂幼稚園法を取つてゐますが、保姆は中々熟練な、保姆であつて、他で見たりよりも、餘程見榮えがありました。しかし、依然として保姆中心で、幼兒はいつも保姆にひつばられて行動してゐます。フレーベルは兒童の自己活動の上に幼稚園を建設したと云ひますが、どこに自己活動があらはれてゐるか、餘程細心に觀察しても、見出せないやうな有様でありました。私は試みに保姆に向つて、「何故にモンテソーリ法を採用せぬか」と聞きますと、「モンテソーリ法にはよい所もあるが、又悪い所

もある、自分等はそのよい所を取つて居る」と云ふこととでありません。私は「どんな所を取つてゐるか」と進んで尋ねました所、「子供は歸宅の際に外套を互に著せ合ふ、手工教授時間の前後に互に上被ウヰを着せ合ふ」と云ふやうな事を二三擧げました。その他は、遊戯と云ひ、お話と云ひ、全然所謂幼稚園法ではありません。

私の最も感じたのは、ニューヨーク市のコロムビア大學附屬幼稚園であります。この幼稚園も二回參觀致しました。子供が所謂プロジェクト・メソッド（構案法）で、色々の細工物を致してをりました。御存じの通り、フレーベルの恩物は云ふまでもなく、モンテソーリの玩具も皆これ既成のものであります。是非とも何等かの形にならねばならぬやうに初め材料が仕組まれてあるもので、云はゞ子供を知らず知らずその窄に陥らしめると云ふことになるのであります。同幼稚園では、全く是等の恩物並びに玩具を廢して、之に代へるに、全くの粗材料をもつて致しました。それ故、子供等は鋸や槌や鉋や小刀を使用して、あたかも小學校の子供が木工細工をするが如く、自由に製作をいたします。例へば、此處に

舟をつくらうと云ふ考の幼児がありとしますれば、

その子供は木片箱の中から舟をつくるに程よい木片をあまり出して、鋸で切り、のみでついで、舟の形を造り、尙その上に煙突の格好した木片を釘でうちつける等、全く自己の力で材料を選択し、自己の力でそれを製作しあげるのであります。勿論、子供の作品の事でありますから、見榮のよいものではありませぬが、子供の満足の情と云ふものは、既成の材料を組み合せて竣成した時とは比較になりませぬ。

勿論、児童の中には、金鎚で指をたゝいて、「痛つ」と云つて、舐めてゐるのもあり、鋸で指甲を傷けるものもありますが、教師に聞けば、それは極めてまれで、然して、追々に減少すると云ふ事でありました。他の事はしばらくと致しまして、私は同園がこの思ひ切つた仕方を採用してゐるのに對して、少からず敬意を表したのであります。その他英佛等におきまして、幼稚園を少しはのぞいて見ましたが、こゝに殊更にとりあげて申すほどの事もありませぬ、このお話はこれに留めておきます。

○汽車の中で

米原發の上り列車が國府津を過る頃から車中は混雜して來ました。夕暮でした。丁度私の向側に、七歳位の男の子とその父親が席をじめました。その子の隣りには親戚の人らしい若者が居りました。子供はむつぷりとして見えませんでした。ふと、父親はこの子をつれて手洗に行きましたが、やがてまた連れ戻り、今度は自分だけ手洗の方へとドアをあけて行きました。子供は黙つてしばらく窓から外を眺めておました。お父さんはなかく來ません。すると、子供はドアの方をしきりにのぞき初めました。その眼には既に涙が一杯になつておました。私がチラとその子の顔を見ましたら何と思つたかグツと涙をのみこんで、また事もなげに窓の方へむいてしまひました。傍の若者はこの子の眼には氣がつかまへませんでした。黙つて煙草をふかしておました。子供は窓框を指でなすりはじめました。暫くたつて、ドアが開き、お父さんが歸つて來ました。この時子供は窓の方をむいたまゝ、ソーツとマントの縁で眼をふきました。お父さんが何にも知らずに席につくと、しばらくして子供はその膝に顔をこすりました。父を待つ間に其の邊をなすりまはつた兩の手に眞黒になつておました。「汚ない手だね、さあ、洗つて來やう」。お父さんはかう言つてまたこの子を連れて行きました。再び席につくとお父さんはうたゝねを初めました。子供はしばらく父の睡顔をのぞき込んでおましたが、自分も寝やうとして眼をつぶりました。父親はふと眼をあいて、子供の顔を見て、「風邪ひくなよ」と言ひながら自分の帽子と襟巻ですつかり子供をくるみましました。頼りすがるものゝ鼻ひあこがるゝ心、たよりなささ淋しさから滲み出る涙！私はこの子の涙が束の間に消えたのを本當に幸であつたと思ひました。

(號子)

子供の喜ぶ春の御馳走

坂 本 花 代

「女子供」と昔から婦人や子供は役に立たぬ者として取り扱はれ、食事の時なども、子供には、「おとなしく、さつさと頂くのですよ」と真に食事の時間を樂しむこともない様に躰けられた人々が、日本には多いと思ひます。世の中が忙しくなる程、三十分か一時間の食事の時間が、忙しい身にはどれ程樂しみかわかりません。

西洋では、子供の時から食事の時間を樂しむ様に、ゆつくりして頂く様に躰けられ、食物なども、特に子供にはかゝる物をと調理されて、注意に富める物を頂くのみならず、食事の際もお行儀よく、真に紳士淑女の禮儀を幼少の頃より、云はず語らずの間に、教へられ、忙しい生活の中にゆつたりとした生活をする様に教育される事は、美しい學ぶべきこと、思ひます。

學校に行く子供は、家が近ければ大抵は晝食に家に歸り、遠ければお辨當を持つか、又は學校で食事

を調べて出す様になつて居ります。子供に適するお獻立と調理の仕方とを二三御紹介いたしませう。

一

馬鈴薯のスープ。

パン、バター。

アプルスソース、又はスチュードアプルス

クキース。

二

豌豆のスープ。

パン、バター。

オレンヂ、ブディング。

クキース。

製法を次にお話します。その中に出て來る大量とは六人乃至八人前で、小量とは一人前であります。

ポテートスープ

大量

(小量)

煮て裏漉しにかけた馬鈴薯

コップ一杯半(大匙二杯)

牛乳又は牛乳に水

コップ四杯(コップ半分)

玉葱

二切れ(茶匙八分の二)

バター

大匙二杯(茶匙一杯)

メリケン粉

大匙二杯(茶匙一杯)

鹽

茶匙一杯と半分(茶匙八分の二)

セラー鹽

茶匙四分の一(少量)

胡椒

茶匙八分の一(少量)

小さきざみじパースリー

茶匙一杯(茶匙四分の一)

牛乳と玉葱をあたくめ、徐々に裏濾しにかけてる馬鈴薯を加へ、これとパースリーをのぞいて、残りの全部でホワイトソースを作り、裏濾しにかけ、もし裏濾しにかけ居る内冷えれば温め、食卓に出す時にパースリーを加へます。ホワイトソースを作つてから裏濾しにかけるとは略してもよろしくあります。

アブルソース

大量 (少量)

林檍

十個(一個)

水

コップ四分の三(大匙二杯)

レモン汁又はナツトメツグ

大匙一杯(茶匙半分)

砂糖

コップ半分(大匙一杯)

林檍は上等の物でなくとも、よろしうございます。先づ林檍をよく洗ひ、傷みし所を取り、四つに割り、出来るだけ皮を薄くとり、鍋に入れ、水を加へ、柔

くなるまで煮、裏濾しにかけ、砂糖を加へて、又火にかけ、ブツブツ煮、火より下して、レモンの汁又は他の香料を加へ、よくかき混ぜ、冷えし時食膳に供します。香料は嗜好に任せ略しても宜しうございます。林檍を裏濾しにかけず、味をつけたのみで、スチュードアブルソースとして頂いてもよろしうございます。

クギース

大量 (少量)

バター

コップ半杯(大匙半分)

砂糖

コップ一杯(大匙一杯)

牛乳

大匙一杯(茶匙四分の一)

卵

二個(茶匙一杯)

ベーキングパウダー

茶匙三杯(茶匙四分の一)

メリケン粉

コップ一杯半(大匙三杯)

ヴァニラ

茶匙一杯(四滴)

バターを木匙にてクリームの様になるまでよくこね、砂糖、牛乳、うちたる卵、香料を加へ、次にメリケン粉、ベーキングパウダー(混ぜて篩にかけたるもの)を加へ、堅い團子のかたさになし、もし柔かき時は、この量以外にメリケン粉を加へます。一時に少しづつのばし、ケーキカタールにて切り、中位の熱

度のオヴンにて十分間焼きます。

豌豆のスープ(大量)

- 豌豆の煮汁 コップ二杯
- バター 大匙二杯
- メリケン粉 大匙二杯
- 鹽 小匙一杯
- 胡椒 小匙八分の一
- 牛乳 コップ二杯

豌豆を洗ひ、沸騰せる水の中にて柔くなるまで煮(柔く煮るのはコップ四合の水に對して茶匙半分のソーダを加ふ)、裏濾しにかけ、煮汁は捨てないで取つて置きます。バター、メリケン粉、煮汁にて、ホワイトソースを造り、裏濾しにかけて豌豆と牛乳を加へ、鹽、胡椒にて味をつけ、温き間に食卓に供します。このスープは主としてランチ(晝食)の時に用ひますが、デイナーのスープコースに用ふる時でも儀式張らぬ場合ならよろしうございます。この豌豆のスープはスープステック(パンを棒の様に切り狐色に焼きしもの)と共に出します。

オレンヂブディング(大量)

蜜柑

五六個

砂糖 コップ半分

ポイルドカスタード コップ二杯

牛乳 三個

卵の黄味 大匙一杯乃至二杯

コンスターチ コップ三分の一

砂糖 コップ三分の一

蜜柑の皮をとり、袋より果肉を出し、砂糖をかけて混ぜ、器に入れ、別に卵の黄味をよくうち、コンスターチ、砂糖、牛乳を加へ、二重鍋で煮て、ポイルドカスタードを作り、蜜柑の上にかけて、卵の白味三個をかたくうち、上に置き、オヴアンに入れ、うすい狐色になる迄焼き出して、冷やしてから食卓に供します。

以上のスープの外、子供にはほうれん草のスープもよろしうございます。

ほうれん草のスープ(大量)

- 牛乳 二合
- バター 大匙一杯
- メリケン粉 大匙二杯
- 鹽 茶匙半分

ホワイトソースを作り、ゆでたるほうれん草(なるべく湯を少く、全く水氣なしにゆでる)を小さきざ

み、又は裏濾しにかけて加へます。ほうれん草の量は好みのまゝにてよろしいです。

お辨當

お辨當にサンドウィッチを作る時には、バターはよく木匙でこね、クリームのやうに柔くしてつける。このびもよく、經濟的にバターを用ふことが出来ます。肉のサンドウィッチの外に、卵や野菜などで、色々出来ますから、御参考にもと、少し御紹介申し上げます。

卵や野菜のサンドウィッチの調味料に、ポイルドドレッシングを作りて置く調法です。これが土臺となつて、色々のサンドウィッチが出来ます。お子供様向のには、なるべく酢っぱくしない様に、辛きもきかせ過ぎない様に、又餘りたつぷりドレッシングを用ひぬ様に、注意が必要です。

ポイルドドレッシング

大量 (小量)

鹽

カラシ

砂糖

茶匙半分(茶匙四分の一)

茶匙一杯(茶匙四分の一)

大匙一杯(茶匙四分の三)

メリケン粉

大匙一杯(茶匙四分の三)

卵(黄味のみなら二個)一個

(一個のE-4黄味なら半分)

バター

大匙一杯(茶匙四分の三)

お湯

コップ半分(大匙二杯)

酢

コップ四分の一(大匙一杯)

鹽、カラシ、砂糖、メリケン粉を混ぜ、バターお湯を加へ、これに酢を徐々に加へ、二重鍋にてトロトロになるまで煮、一寸うちたる卵を加へ、裏濾しにかけて冷して用ひます。裏濾しにかける事は略してもよろしいございます。野菜又は魚肉のサラダに此のドレッシングをかけて出します。このドレッシングはサンドウィッチに用ひます。

サンドウィッチの色々

卵のサンドウィッチ。

卵の堅くゆでたるもの、白味を小さきざみ、黄味を裏濾しにかけ、白味と黄味をませ、鹽、胡椒にて味をつけ、ポイルドドレッシングにてうるほし、パンを薄くきり、バターをよくこねて、のびよくしたものをパンに薄くぬり、卵をのせ、バターつけたパンの片を上においてはさみ、適宜の形に切つて用ひます。卵の代りに魚肉をほぐしたものか、牛肉、鶏

肉をひいたものを用ひてもよろしうございます。

レタスサンドウィッチ(西洋ちさ)。

サラド菜(レタス)にドレッシングを茶匙に二杯か一杯かゝけて、サンドウィッチに用ふればよろしうございます。又豌豆、竹の子など一度煮た野菜を小さざみて、ドレッシングをかけて、サンドウィッチに用ふるも結構です。

ジャムサンドウィッチ。

パンを薄く切り、ジャムをつけ、南京豆をきざみてふりかけ、バターをつけたパンを上においたものもよろしうございます。又、片側にジャムをつけ、片側に南京豆のジャムをつけたのと合せてもよろしうございます。

サンドウィッチに果物とクキースなどでよいお辨當になります。クキースの外に、ケーキを頂いても結構です。これは上等の方で、先づ普通はクキースです。

○泣き初め

生れた時には泣き初め

少したつて笑ひぞめ

それからあるきぞめ

泣くのが最初だ、

死ぬ時には泣きをさめ

墓の中でも泣く

いつまでも泣くのだ

泣く方が多い。

(K・M作)

シカゴとベルリンの子供

林學博士 上原 敬 二

しばらく歐米諸國の都市を見馴れて來ました私
が、日本に歸つて來まして、一番目につきましますこ
は、町々に子供等の群り遊ぶ様であります。これは、
外國の大都會にあるやうな遊園地が不足な爲である
のです。勿論、外國の大都市に比較すれば、東京な

どはまだ、優長な所があつて、裏通などは車馬の
通らないところもありますから、子供は道路で遊ん
でゐてもよろしいでせうが、も早や東京もシカゴ、
ロンドン、パリ等のやうに發展してゆくのでありま
す。さうすれば、どうしても、子供の遊園地をもつ
と設けなければなりません。數寄屋橋、神田明神の
所にあるやうな公園を、當る處に空地を利用して造
らねばならないのです。

何と云つても、子供の遊園地の設備のよいところ
は、シカゴであります。シカゴ等に於ては、交通頻
繁で、とても子供などをつれて、あちらこちらを見
ながら、道路を歩くなどは、とても出來ないのであ

ります。その他に、米國は、夫婦本位の國であるた
めもありませう、街路には殆んど子供の影が見えな
いのであります。さうして、子供等は、皆自分の家
の近所の遊園地を集つて、雜踏から保護されて愉快
に遊んでゐます。

シカゴの遊園地には、三歳以上の子供、七歳以上
の子供、十五歳以上の人々と、年齢によつて設備が
違つて居ります。さうしてそれ／＼年齢によつて、
三歳以上の子供の遊園地には、砂いぢり場、ブラン
コ、ゆりかご等と適當なものがあつて、夏ならば、
池をつくり、子供達がポチャ／＼して遊んでゐる事
が出来るやうにしてあります。その他に、子供の附
添人がゐる爲めに、藤棚のやうなものが出來て、そ
の下に皆椅子に腰かけて、編物等をしながら子供の
監督をしてゐます。また、遊園地には、フィールド・ハ
ウスと云ふのがあつて、つまり屋内體操場のやうな
もので、雨天の日には子供等は此處へ來て遊びます。

フィルド・ハウスには、一方には體育運動に關した本がある圖書館になつてゐて、また一方には、運動器具がそなへつけてあり、真中がホールになつてゐて、このホールでは、たへず童謡の會とか、子供芝居とか、或は子供會とか、催されてゐると云ふ風であります。また餘り暑い日などで、しかも公園に出られない子供達には、水道の便がよくありますから、町を區切つて人が通れないやうにし、臨時に噴水をしかけて、其處で子供等は水をあびてよろこびます。道路は皆コンクリートで固めてありますから、其處でかう云ふしかけをしても、少しも面倒でなく、簡單に出来ます。

獨逸のベルリンでは、シカゴあたりとは違つて、子供達を至る所に見ます。子供の遊園地の如きも、學術的に出来てゐますが、アメリカのやうに簡單に手器用に出て居りませんから、子供等の方から云へば不便なところもありませう。

しかし、獨逸人は國民性でせうが、森林を愛するところが強いのであります。それで、我國で近頃流行する林間學校の如きは、たゞ夏期ばかりのものではなく、獨逸の子供は年中林の中で育てられてゐると云

つてもよい程であります。ベルリンの郊外は、電車がなく、汽車ばかりでありますから、子供等が先生につれられて汽車にのり森林へ勉強しに行くので、いつもベルリン市内から郊外へ通ふ汽車は満員であります。森林にはベンチがあり、簡單なテント等があつて、勉強に都合よく出来てゐます。

獨逸の人々は、子供ばかりでなく、大人も森林が好きであります。日曜等には皆家族うち連れて出掛けます。盛裝した夫人令嬢なども、肩に辨當菓子等を入れた袋をかけて、嬉しうに出てゆくのが見て、ちよつと不思議さうに思はれます。

何しろ、歐米の婦人は、運動を好み、體格がすぐれてゐまして、活潑で美しくあります。このやうな素質が子供に遺傳し、また子供を教育する上にも、このやうな方針でしますから、皆子供達は健康で利巧さうな顔をしてゐます。これが非常に私には氣持ちがよく感じられました。

東京にかへつて見ますと、婦人は著物の色彩こそ美しけれ、元氣がなく、子供は數多くぞろ／＼してゐるけれども、健康さと潑瀨さを缺いてゐるのを見て、何となく落膽を感じました。

今は春の真中であります。子供達を健康に生き生

きとさせるやうに、母親達に望みます。

異常性格の兒童に對する家庭教養上の注意

醫學博士 杉 田 直 樹

慢性の精神病や神經病は年頃になつて初めて發病

し、さうして不治難治に終るものが甚だ多いのであ

りますが、斯ういふ精神病神經病を發します兒童

は、五六歳から八九歳頃迄の間に、既に何か將來さ

うした病氣を發する素因のあることを思はしむるや

うな性格の異常を現はすものが多いのであります。

之は爛眼な母親や教師或は醫師の目からは大凡その

判定がつくべきものであります。普通の尋常小學校

に於きましては一級の五分の一位は何等か性格に

異常を示してゐる兒童があると云ふ事でありませう。

兩親は朝夕子供に餘り親しく接し過ぎて居ります故

に、子供の異常な性格にも往々氣づかずに居ること

があり又親の慾目から之が目之餘るやうなこともな

く、打ちすてられてをることが多うございますが、

教師の方はかう云ふ事を發見するには却つていゝ立

場になつて居ります。

兒童が斯く異常性格を表すやうになる原因には種

種ありますから、左にその重なるものを擧げて見ま

せう。

一、遺傳關係(兩親や祖父母の精神或は神經方面

の慢性の病)が、直接又は間接に、兒童の神經系統に

生れながらの變質を遺傳して、智力發達の不均等、

性格の種々の點に於ける異常—或學科だけがよく出

來るとか、物の好き嫌ひが甚しいとか、意地が悪いと

か、内氣で交際嫌ひとか—を表すやうになるもので、

甚だしいのは幼年の頃から精神病に罹るものもあり

ます。

二、兩親に精神病や神經病がなくとも、兩親の一

方が大酒家であるとか、或は慢性の悪い病(結核、微

毒の如き)に罹つてゐるとかすると、これがために子

供が體內にある間に、發育を害されて、癲癇持ちや低能の子供が生ずる事があります。

三、極く幼少の頃に、腦膜炎、腦質炎等の腦病にかゝるとか、頭に負傷を受けるとか、重い麻疹、肺炎などの熱病にかゝるとかすると往々身體の發育や其後の智慧つきを遅らせ、性格を變じさせる例もあります。

上に挙げたやうな性格の異常は、自然に生じたもので、之を人力を以て左右出來ないやうな状態にあるので、要するに全く健全な兒童に育てあげる事は甚だむづかしいのであります。たゞ斯ういふ病的兒童に對しては特殊教育家及び専門醫の指圖に従つて、個々の状態に適應する看護の方法を講じ萬全の策を取るより外には致し方がないのであります。

然るに、以上のやうな病的とまで行かすとも、多少の素因を有してゐる兒童に對して、親の躰の如何により、又兒童の境遇の如何によつて、後天的に異常性格をつくりあげる場合が亦少くないのであります。下級な家庭にあつては、親が兒童の幸福を顧みず、親自身も其の日々の生活に追はれ身體の健康の事にさへ注意をしない家庭がありますが、之は論

外としても、思慮ある兩親を有し、家計もゆたかな家になりながら、教養の上に於て、或は養護の上に於て、兩親の知識の足らぬ爲に、兒童に著るしい病的素質のないにも拘はらず、知らず／＼の間に異常性格に仕立てあげられて了ふ事が少くないのであります。殊に病的と云はずとも、遺傳的に多少の變質性の傾向、例へば痙攣ひきつけるとか、ねぼけるとか、寢小便とか、泣き癖が悪いとか、爪を噛んだり、人の好まぬものを食べたがる、こんなやうな異常傾向を示すやうな子供は、僅かばかりの躰の上の手落から、漸次甚だしい異常性に導いてゆく場合が多いものがあります。小學校の生徒の中で、異常性格のものを調べて見ますと、其の原因の半數は、この種のものでありまして、これに依つても、親の養護上の注意の閉却すべからざるものであることが解ります。

兒童の體質が世代を重ねる毎に段々低下して行くことは、殆んど目下全世界に通じて認められてゐる事實で、これに對し、或は優生學の立場から、人種改良の急を唱へてゐる人も少くないと思ひます。文化が進むにつれて、兩親となるべき人の體質が、色の社會生活の不自然な事の影響のため、變質を起

したのが、次世代兒童の體質に影響してゆく點が決して少くないのであります。

精神病者、神經病者の發生の割合が、統計上各國とも年々増加する事實(目下は各國とも大抵四百人の人口に一人の精神病者がある割合になつてゐます)から推測して見ても、變質的な子供が年々數多く生れ出づるといふ事は想像するにたかくない事であります。現に二十年來ひきつゞき初等教育に従事してゐる人の感想を聞いても、この事は承認されてゐます。

さて、我が子に異常な性格の傾向があるかの如き疑があつた場合には、どうして従來恐るべき病者となることを豫防したらよいのでせうか。

身體症狀にせよ精神症狀にせよ醫學上の方面は、適當な醫師に相談なさるのが一番よろしいので、家庭の人が自分一個の考へから處置に當るべきではありませんが、家庭に於ける一般的豫防法としては従前行はれてゐる子供の躰方―子供を叱る時の注意、子供の間食の習慣をつけさせぬ事、子供に有害な遊戯をさせぬ事等―についていろ／＼研究をし、經驗に富んだ初等教育者からの色々な注意をも參考にし

て合理的にやらねばなりません。然し次に、私共醫學者の立場からの精神病發生の豫防に關することを、家庭に特に喫緊な點を選んで數箇條御注意申し上げて見たいと思ひます。

一、少くとも兒童が十五六歳に達する迄は、コーヒー、茶、酒、煙草、刺戟性の香味等は、嚴重に禁じる事が必要です。日本の家庭では、かう云ふ注意は餘り必要でないかも知れませんが、お茶好きの父親等があるご、子供にも知らず／＼お茶を澤山飲ませる等といふ事があります。お茶ならまだしもですが子供に酒を飲ませる父がある。是等は、かよわい子供の刺戟性を亢進させて、大變害になります。大人の疲れた神經を興奮させるには、是等の興奮劑は手頃なものでせうが、子供には餘りに強過ぎます。子供の時から、このやうな刺戟になれた爲めに、成熟年齢に達せぬ前に、精神系統に慢性の變性をひき起した例が澤山あるのであります。

二、出來得る限り、冷水浴、冷水摩擦、戶外遊戯等により、身體の健康増進、抵抗増進をはかり、尙遠足、運動會等によつて、苦痛や劇しい勞働にも耐へるやうな習慣をつくり、又出來るならば、團體的

に體操、遊戯などを行はしめ、主として快活な精神のもとに身體の運動をさせるやうにしたいものである。子供がいやがるのを無理に引き出して運動をさせたり、行きたがらないのを遠方に使に出したり或は身體的の勞働に従はせたりするのはよろしくない。運動は、腦の血行狀態を健全にするのを目的とし、決して運動によつて疲勞に陥ることのないやうにし、愉快な精神の中に行はしめるやうに注意せねばなりません。

三、獨りで空想に耽ける機會をなるべく與へぬやうにする事が大切であります。又、獨りで、お伽噺や小説の類を読み耽ける事も避けさせねばなりません。子供が何も用がなくて淋しがつてゐる時には、何か實際的のものを用ひさせて、自分から工夫して仕事をさせるやうにするのがよろしいのです。例へば、積み木、臨畫、模寫、寫生、動植物の採集等、自發的な工夫を要する遊戯を獎勵し、お伽噺や其他の讀物の如きも、兩親、家庭教師等がよみ、又は説明をして聞かせてやつて、兒童に健全な聯想を起させるやうにしなければなりません。性格異常な兒童では、とかく空想に流れ易く、氣に入つたことに熱

中すると、疲勞をも忘れ、食事、睡眠をも忘れ、すべての身體運動を犠牲にして不規則な生活にひたり易いものが兎角多いのでありますから、斯ういふ兒童は家庭でも出来るだけ一定の時間割に従つて、仕事をさせ、一事に熱中して過勞をさせぬやうに注意しなければなりません。

四、學校の出來の悪い子に對しても、特に兩親や家庭教師が無理を強ひて勉強をさせてはならないのであります。なるべく、學校に於ても、家庭と共に、楽しく愉快に自發的に習學させるやうにし、一方には其の成績不良の原因を醫學的によく研究して見なければなりません。成績不良の子供を直すには、合理的方法をとらなければなりませんので、決して話込む斗りで學問が進むのではありません。時には肥厚性鼻炎、腺樣增殖等の病氣のために、注意が散漫してその爲め成績の擧らない兒童の如きは、如何に家人や教師が豫習復習を勵勵しても、それでは成績の向上は出來ないのであります。これは子供の怠慢からでなく、病氣のために、學習が不充分的な状態を起しつゝあるのでありますから。

五、家庭の事情や商賣柄、其他兒童の周圍の状態

(土地柄、雇人等)が、兒童の教養に思はしくないと云ふ懸念がある場合、例へば、父母の不謹慎、家庭の不和とか、或は商賣が客商賣だとか、土地が淫蕩な處だとか、このやうな時には、なるべく兒童を家庭より遠ざけて、寄宿舎、塾、又は教師、醫師、牧師等の家に託して、なるべく周圍の悪い感化から遠ざからず方がよろしいのです。よく、下町の家庭等では、家庭の事情そのもの爲に、兒童の性格が損はれることの例が多く見られるのでありまして、上流の家庭等に於ても、両親が事業、社交等に忙しく其の慈愛が充分に子供に行きとつかぬ場合がある時は、むしろ慈愛なる保母の手によりて育てた方が結果がよろしいのです。既に、この事は方々の家庭で實行されてゐることではありますが、御注意を願ひたいことであります。

六、上にたつものが、謙遜な態度を以て兒童に對し、殊に、從順、謙遜の徳を養ふやうにつとめねばなりません、異常兒童は、この種の徳が缺けてゐるものが多いので、我儘、得手勝手に陥りやすいものであります。思慮なく體罰をあたへる時等は、反抗心を起させるばかりでありますから、教師両親はこ

の點によく注意すべきであります。子供が、我儘不從順であることは結局自分自身に取つて不利である、と云ふ事を自然に兒童自身で悟るやうな方法を講ずるがよいのであります。例へば、不從順であつた場合には、罰として遊びや慰み事の仲間へ入れないで、後悔の様子が見えたら加へるやうにしてやる類であります。この種類の罰は、社交性のない異常兒に、社交性を養ふ上に於てもよい結果があります。然るに、不從順なるに對して、食物をやらぬと云つて脅したり、又は烈しく打つて、身體的苦痛を與へたりすると、普通性格の子なら或は少しの懲しめになるかも知れないが、異常性格の子には却て反抗心を起さしめ、次第に懲罰の效能がなくなり、むしろ子供の性格をますます因循にしてしまふ虞れがあります。

七、最後に、兒童の生活中にあらはれる性慾的發現(八歳以後)について御注意致したいこともありますが、之はあらためて述べる事に致します。

以上述べたやうな數箇條の點は、特に異常性格の傾向を矯正し、普通な節制なる性格に導き、幼少時から身心の過勞、異常刺戟等に陥ることを豫防して、

不治の精神病及び神經病が發生することをなからしめる點に於て、最も重要な家庭的注意事項を述べたのでありまして、これだけの事柄で總ての後害を防ぐといふのはありません。

現在の多くの家庭に於ては、此僅かの卑近の注意事項に對してすら、反對のやうな方法をとつてゐる人が少なくないのであります。子供をつれて、芝居、活動にゆき、強い光線、音響のはげしい中に、子供を夜おそく迄起しておき、又は遊山につれて行つては、手當り次第に何でも食べさせ、望むものなら何でも買ひ與へ、不規則な樂しみをさせて兒童を過度の疲勞に陥らせて居るといふ様な例は屢々見聞する

兒童音樂俱樂部の設立について

安 村 楨 子

人の一生の生活を美しく樂しみ多いものとする爲に、音樂の必要は、今更述べるまでも御座いませぬし、新しい時代の人々の家庭には、音樂に對する趣味が既に這入つて居りますが、外國に比べては未だ

のであります。總てこれは親が子供の心にならず、自分の心になぞらへて、子供を處置し、かよわい子供の精神内界の如何なるものかを顧みぬからであります。親が好む事、親が耐へ得る事を、そのまゝ子供に強ひるならば、子供の神經を興奮させ、疲勞させ、遂に子供の精神を根本的に損ふことになるのは當然であります。子供に對しては、兒童心理學、教育學及び小兒科學等が教へる事柄により、兒童の生活の真相をよく了解して、自ら兒童の心持に立ち入つて、同情ある教養の道をつとめる事が何より大切なことであります。

まだ音樂熱が僅かなものでありますから、私が今度のやうな企てを致して見たいと存じたのであります。

ポストンの音樂學校に居りました時、教授法の練

習の時間に、幼い子供等に音楽を教へて見るごことが度々ございましたが、私が唯一人の日本人の先生だと云ふので、子供達が尙更興味を以て、よく云ふ事を聞いてくれました。この時迄、私は未だ年が若いものでございますから、子供等には何の注意も惹きませんでした。子供達に教へてゐる中に、大人よりはどんなに眞面目に先生の云ふ事を聞くか、さうして又音楽に對する感覺性がどんなに鋭いものであるか、を見つけて、子供達のためにいつまでも音楽を教へて見たいと思ふ心が涌きかへりました。

こんな動機から、未だ名稱は明瞭に考へても居りませんが、兒童音楽俱樂部のやうなものを始めて見たいと思ひましたのでございます。子供の未來は希望にみち海のやうに廣いものでありますから、子供に基く事業は其と共に將來發展の餘地があることを思ひ、私自身の音楽の研究を怠らず續けると共に、子供等へも音楽の普及を計るつもりであります。

只今、私共へお稽古にまゐつて居られる御子様方は、七歳から十歳位の方であります。ピアノばかりをしてゐるとお飽きになりますから、ピアノは三十分位にして、後はダンスをお教へして居ります。子供

の音楽の教授には、ダンスが一番よく補助となりますもので、ダンスをしますと、リズムが身體にうつりますから、音楽の調子が早く了解が出来ます。お稽古に來る御子様方は、十人程あります。今居ります家は狭いため、御ことわりしてゐる次第であります。すが、追々は一寸した建物を設けて、澤山御集め致したいと思ひます。

學校と云ふ風に致しますよりも、何處までも家庭的と云ふ事を主義と致す積りで居ります。それで子供達に音楽や附屬としてダンスを教へます外に、英語の教授もしてやりたいと思つて居ります。英語の教授には、私の親しくしてゐる西洋婦人の方を御願ひしたいと思つて居ります。そして樂譜等も、ボストンあたりから直接とりよせ、西洋の子供が歌ふやうな童謡を歌はせたいと思ひます。

私の計畫は、子供ばかりでなく、その母親達にも音楽を普及させたいのが目的でございますから、お母さん方にも、音楽會のやうなものを開いて、お招きして樂しく時を過したいと存じます。今私の方へお子様をお稽古にお出し下さる御家庭では、皆御母様方が御熱心な方で、自分は若い時につひ音楽を習

ひそこねましたから、子供だけでも早くから勉強させたいからなどおつしやる方々が多いので、私も、お母様方がかう力を入れて下さつては、心強いと喜んでゐるのでございます。又子供と一緒に自分も教へて貰ひたい等と、申し出られるお母様方さへございます。

私の理想としては、音楽を中心とした、高雅な趣味のもとに、絶えず出入して、社會の文化のために盡してゆく、子供等と母親の自由な集りにしたいのでございまして、決して今迄にあるやうな規則のむづかしい學校ではありません。建物でも、ごく家庭的な氣分のある、簡單なものにしまして、子供婦人の方は、何時でも自由に來て、ピアノを弾き、唱歌を歌ふと云ふやうにしたいのでございます。

幸ひに、私の知人の方にだけ、極く内輪にこんな

子供の洋服に就いて

私の海外滞在は僅に二ヶ年半でした。然も此短日

計畫を御相談しましたところ、皆喜んで下さいまして、いろいろよい御意見も伺つて居ります。建物は、當分は臨時に小石川あたりにも廣い家でも借り、其處で御教へすることに致す積りで居ります。それから、只今居ります西ヶ原の屋敷は、非常にあたりが廣く静かで、又駒込橋の電車が延長してゆく豫定がございまして、さうすれば好都合となります故、こゝへ建築をするつもりで居ります。

歸朝以來非常に多忙でございまして爲め、幼稚園のお唱歌教授の様子を參觀にまゐつたことがございせんが、米國あたりでは、幼稚園で子供に音楽を教へる方は、子供に悪い癖をつけません爲め、立派な音楽家を招いて教授させて居ります。我國でもこのやうになればよろしい事と思ひます。

新裝普及會 一福 岡 安 子

月に、かく大なる變化を日常生活上に來したといふ

事は全く想像以上でした。特に兒童洋服が既に可否を論ずる時代を過ぎて實行期にはいつて居る事實などは驚くべくまた喜ぶべき事と思ひます。「よい時に歸つて来た」と、幾分服装に對する知識を土産として歸つて来た微力の私さへ多大の期待を以て迎へらるる理由も時代の要求からさうなづかれ、同時に大なる責任を感じる次第です。

先づ自分の經驗上から、全く日本服は世界的のものでないといふ事を痛切に感じました。私の紐育滞在在中、一二の機會の他は日本服は無用のものとなつて居りました。外人の中にあつて、日本服は餘り特殊のもので著通せません。勿論活動には適せず、至極不便のもので、遂に荷厄介として日本へ送り返し、歐洲旅行中は一枚の日本寢衣さへも用意いたしませんでした。之にひきかへ、支那の學生は紐育の大學及び英國に於ても、自國の服を得意に著て居ります。然も東洋趣味のはいつて居る最近の歐米人の服装の中に交つて、彼等の服装は決して見劣りする事なく、何等異様の感も與へませんし、充分便宜なものとして著用し得らるゝ、彼等の服装を、特に羨ましく思ひました。それで益々衣服改良の必要を感じました。

此の改良は婦人の手によつて容易に出來得る事と信じます。是は裁縫に熟達し手先の器用な日本婦人には決して困難なものではありません。然らば、日本服に代る服装は何でありませうか。日本服の美を失ひ、然も洋服の長所を加味し得ぬ醜い所謂改良服で満足出來得るでせうか。私は改良服には全然不賛成です。それよりも長い間改造され發達して來た歴史ある歐米人の服装を、現在に於ては、模倣したものにしたいと思ひます。而して數年後には、我國民趣味に合致した理想的の服装が出來やうかと信じます。此の洋服は兒童服として、運動の方面から申して活潑に遊戯するに適したものといふ事は周知の事實です。和服を著た兒童と洋服を著た兒童とを學校に於て比較してみますと、後者の快活さは前者の遠く及ばぬ事です。現に先日友人の子供が私の所へ來り、洋服を求め直ちに日本服とぬぎかへました。すると瞬間に、さも心地よさをうに元氣に飛び廻り始めたのを見て、日本服は子供の自由をさへ束縛して居る様に感じまして、兒童に對し同情の念が起りました。次に衛生上、徳義上から論じても適はしいものと思ひます。彼の國の兒童服は、根本的に衛生上から

の理論に基いて作られてゐます。即ち、衣服の重みは全部肩からかける事にし、胸部腹部腰部を全然ゆるやかにし、兒童の發達を妨げぬ様に作られてあります。然し、從來見る我國の兒童洋服には此根本の趣旨に反する洋服を往々見受ける事は残念な事です。

また輕快な特徴も、重い毛襦子の裏などをつける事によりて没却され、却て日本服よりも重いものにし、また下著の不完全な爲め、防寒の用もなさぬものにし、肌を表し、徳義上にも面白くない結果を來しますのは、唯外見上の洋装をどつたばかりで、其骨子は殆ど閑却されてゐる結果だらうと思ひます。

三歳から十歳位迄は、大凡大幅物で一ヤード半から三ヤード位の短尺で一著出來るのですから、經濟の點からも充分兒童洋服を推薦し得るわけです。唯現今内地に於て、大幅布地の品數の少いのが不便ですが、唐チリメン、チル、縮ミ、木綿縞などの大幅布から作れば、通常服にはさしたる困難もない事かと思はれます。且洗濯の上からも量の少い爲し易いわけです。洗ひ張り、縫ひ直しの面倒も省けますし、時々の經濟も非常なものです。私も寢衣だけは浴衣を用ゐたいと滯米中心掛けましたが、洗濯の場合洋

服寢衣に較べて、浴衣は二重三重の間がかゝりますので、遂にそれすらやめました位です。

美の點からも、兒童洋服は兒童の自然美を表はすに適はしいものと思ひます。早い話しが、子供の天真爛漫な林檎の様な頬の自然美を表はすには、友禪縮緬の著物で包むよりは、單色なあつさりした衣服で美しい顔をうきたゞせたいと思ひます。私は和服を洋服との美觀上の比較に就いての優劣の論據は頗る薄弱でありましたが、歸路シンガポールあたりから和服著用の婦人方を見受け始めました時、洋装の婦人にまごつた和服の婦人から受けた印象は、自分がその時まで心に畫いてゐた日本服の美をば全然裏切つてしまひました。日本服は由來曲線美を特徴と致しますが、その曲線美も近來は既に、歐米服にうまく採り入れられて充分同化せられて居りますから、此の美の點からも洋服普及の意は強くせられたわけです。

また個性を重んずるといふ現今の教育方針の見地からも、和服より洋服は優れて居ります。後者は前者の如き千篇一律の仕立方ではありませんし、布地、柄型も兒童をれ自身の身體につり合ふものを母親が

選ぶことが出來ます。其爲め、幼時から自分には如何なるものが適するかといふ美的觀念が養はれますから、長じても流行にのみ支配せられず各自適當なものを選び得る様になります。即ち個性の發達といふ事にも影響のあることと思ひます。一方教育上にもよい感化が與へられます。或る在英の日本婦人が嘗て私に申した事がありました。その方の申すには「洋服は母親の考へ通りに型にはまらず作り得るので、子供に其の衣服が母親の創造したものであるといふ事を知らせるのみでも、既に教育上よい感化を與へる」と。之に就て私は深く考へさせられました。

かく書きつらねて參りますと兒童服は當然洋装たるべきものと確信致しましたし、氣運も充分熟して來りました。此際、幾分此方面に努力いたしたいと思ひ、私は友人と外に二人の米國婦人と共に、新装普及會なるものを、昨冬歸朝後間もなく始めました。此會は理論のみに走らず、著々實際方面にも實を擧げたいと思ひまして、考案も致し、製作もして販賣迄も致し始めました次第です。私の理想としては、出來合洋服の常用の實現が一日も早くあれかしと願ふのです。かくすれば一々寸法をこる手間も省けま

すので、從て價も安くなります。安價にするといふ事が洋服がより以上に一般的に用ゐらるゝ一要素と思ひます。さもなくば或る一部の階級のみの専用となつて居るに過ぎません。日本人の國民性と申しませうか、何事でも簡單を缺き、兎角念を過ぎますので、子供服までもあつさりしたものよりは大人の型及び意匠をたゞ單に幼く作り換へたといふ服も大分見受けられます。その爲め手間賃も高くなるわけばなりませんし、母親の著るものでなく兒童自身が著る服であるといふ事を深く考へ、子供の要求するものを與へなければならぬと思ひます。洋服に對する趣味嗜好も母親よりは却て兒童の方が優れて居るのを見て喜んでゐる次第で御座います。

子供の育て方について

村田美都子

子供の事について等と申しましても、私のやうなものに、何も申上げられるやうな材料もございません。たゞ、現在私は七歳になる女の子の母でございますし、又お茶の水幼稚園卒業後七歳の年から十年間佛國に育ちまして、佛國の家庭の様子等見聞した経験もございいますから、それやこれやを取り交せて、皆様方とお茶を啜りながら、おしやべりする積りで心に浮ぶまゝをお話させて頂きます。

私は自分の子に對して、どうかして親をこわがらせぬやうにさせたい、と常に心掛けて居ります。

子供が一寸何かしても、すぐ大聲で叱ると云ふ風ですと、子供はおち／＼して意氣地なくなり、卑怯になつてしまつて、親にかくれて色々のことをするやうになります。これも小さい内でしたら、親にかくれてする事も罪のない事ですが、大きくなつてからは、親をこわがらせてゐた爲にこんな間違ひがあるものであります。

この間、私の知人の家で、娘と父との間に面白からぬ事が起つたのであります。それも、娘は十九になつてゐるのでありますが、戀人が出來たので、その事をお父様に打あけたところ、父は火のやうに憤つて、娘の相談にのつてくれないのであります。このやうな場合にも、父は自分の年若い頃にたちかへつて、娘をよく導いてやつたらよいと思ひます。年頃になつていろ／＼悩みを覺える頃に、親をこわがらせて育てた子供は、きつとよくない方にそれてしまひます。親に先に云ふべき事を、容易に友達に打明けられるのは、友達は親のやうに叱らず、自分等と同年輩同思想なる爲に同情してくれるからであります。親は子供に對して、友達のやうな親しみをもたせることが大切であります。

子供は活潑に育てたいと思ひます。フランスから歸つて參りますと、道々で逢ふ日本の子供は、何と云ふ活氣のないものだらうと思はれ

ました。第一著物が子供の活動を束縛してゐるやうに出来てゐるのであります。子供の服が一般に裾が長いやうに思はれます。私が小さい時、女中が寒い頃は心配して著物を長くしてくれるので、學校へゆく度に、田舎者のやうな洋服を着てゐると笑はれました。服装ばかりでなく、餘りこせ／＼と教へ過ぎるやうな氣がいたします。社會に出れば、下らぬ習慣が澤山あつて、どんなのんびりした人でも、すねると云ふ風ですから、子供の時はゆつくりと快活にさせてやりたいものであります。

子供は美しい空想の世界に育てたいものです。

私が佛國に居りました時に、私が十三の年に弟が生れました。佛國では、子供の誕生について、「女の子は薔薇から、男の子はキャベツから」と云ふ事をよく云つて居りますが、母が赤んぼをつれて來ると云ふ事を聞いた時、薔薇から出てくるだらうか、キャベツから出て來るだらうか、と毎日待つて居りました。そのうち弟が生れたので、キャベツを見る毎に、弟が出て來たキャベツはどれだらうといつも女中に聞いて居りました。これほど、性に關したことに無干渉でした。日本の家庭では、時として、子供のゐ

る前で、性に關したことをよく話す人がありますが、子供はなるべく長く現實の世界から遠けて行きたいと存じます。

最後に、佛國と日本とでは、幼稚園に關する考がまるで違つてゐるのを見ます。我國では、幼稚園にお子様を通してゐる家庭と云へば、中流上流の教育に熱心な家庭を表してゐますが、佛國では、貧民の家庭を表すことになります。それで、佛國の上流中流の家庭では、子供は家庭教師をつけて育てますから、幼稚園に通はせずともよろしいのであります。日本では、病院に入つてゐると云ふと、中流上流の家庭だとわかりますが、佛國で病院に入つてゐると云へば、その家庭の貧困さはほゞ解るのであります。幼稚園と同じ事でありませう。

これを見ましても、幼稚園は、佛國に於ては下流から、日本に於ては上流から、發達の出發點が違つて居るのでございます。然しながら、幼稚園は教育の暇なく勞働しなければならぬ貧民階級にばかり必要なものでもなく、兩親の愛情を充分に與へることの出來ぬ上流家庭にも必要でありませう。ですから、幼稚園は、佛國は、社交／＼と云つて子供をおろそ

かにし勝ちな上流方面へ、日本は、託児所等の設備をよりよくして下流の方面へと、發展の歩みを向け

たらよいと存じます。

砂場の設計に就き質問

幼兒に砂遊びの好まるゝことは今更申述ぶる必要もありません、又各地の幼稚園に砂場の設けのない所はありますまいがその構造に就いては廣いの狭いの上覆のあるものなきもの又板にて圍まれて居るもの或は二重の漆喰にて圍まれ排水の注意をされたもの又周圍をお縁の如くしてまゝ事遊びに使用されたもの又砂場に附隨して手洗場の設けのあるものなど

御答

右のやうな質問を受けましたから御答いたすつもりで考へて見ましたが、理想的設計となるごむづかしく各方面の知識がないと御答が出来ません、これは一個人の考を申上げるよりも廣く會員の方に御尋ねして多くの經驗家から理想的な回答を得て紙上に

一 會 員

種々雑多に見受けます、各園經費の都合其他運動場の廣狭など種々の事情に支配されて意の如く設置せらるゝ事は六ヶ敷ことではあります但今から砂場を造るとすれば如何なる設計にするが理想でございませうかどうぞ誌上に御發表下さいませう様希望致します。

坂 内 ミ ツ 子

發表する方がよいと思ひます、會員の皆様何卒御書き下さいませ、日本幼稚園協會宛に御送りを願ひます、斯うしますれば多くの方の意見を伺はれ研究するには面白い方法と思ひます、砂場に限らず何事でもかうして研究して行きたいと思ひます、どしどし御寄

稿下さるやう御願ひいたします。

先づ私一個人の考を申し上げます。

砂場は周圍も底も漆喰でかため排水の設備を充分にしたものゝ大きさは小さくとも三間に二間以上のもの、幼児百名以上の園では二つ欲しいのです、一方は三間半に三間位の正方形に近いものゝ一つは三間に二間又は一間半位の長方形のもので後者の方には其二方に幅一尺か八寸位の柵をつける事、柵の外側には低く板を取つて砂のこぼれぬやうにする事、柵の高さは幼児が立つてまゝごとをしたりおだんごを造つたりして遊ぶに適するやうにする事、大きい方は山をつくり池を掘り汽車電車を走らすなど大工事をするに適するやう柵を設けぬ方が宜しいと思ひます、一つの場合には兩方を兼ねるやう一方に

柵を設くるが適當でせう、深さは何れも一尺五寸以上ないと困ります。

上覆はある方宜しと思ひます、大きい砂場になれば覆の取扱上幾つかに分けて置く必要があります、手洗場は砂場の近くにおき下水をよくし砂がはいつてもつまらぬやうに装置されたものがあれば妙です、以上の如くにして砂もきれいなものを選べば先づ理想に近いでせうか。

實際に行はれ易く經費を少くするには底に煉瓦をしき周圍は漆喰を用ひず三四寸幅の一尺位の木材を用ひて防腐劑を塗れば七八年はもちます、柵等の木にはペンキを塗ります、蓋も不完全ではありますが、葦簾を用ひる方便と思ひます。

日本に於ける基督教幼稚園

アニー・エル・ホー井

(左の文は或る雜誌で讀みましたもので御座りますが、基督教主義的幼稚園が如何にして發展して來たか、又外國人の幼稚園觀とい

ふものを知るに、興味あるものと思ひましたので、徒然のまゝに翻譯して見ました(一會員)

日本に於ける基督教幼稚園の發達は、實に著しいものでありまして、幼稚園の本場と云はれてゐる獨逸や米國等に比較して、何等の遜色のない程であります。この基督教幼稚園が如何にして此のやうな状態に發達して來たかを左に述べて見たいと思ひます。

一八八五年—最初の基督教幼稚園の設立。日本には此年以前にも幼稚園は既に存在して居ましたが、この年に初めて、金澤に、プレスビテリアン教會の人々に依つて、一つの基督教幼稚園が設立されました。これは、日本に於ける最初の基督教幼稚園であります。

一八八九年—最初の基督教幼稚園保母養成所の設立。コングレゲーショナル教會の人々に依つて、神戸に、彰榮幼稚園及び其の保母養成所が設立されました。彰榮とは、基督教徒の云ふグロリーの意味であります。シカゴのコングレゲーショナル教會員の婦人達が、一年に約六百圓の資金を送つて、この幼稚園及び保母養成所を援助しました。

一九〇六年—基督教幼稚園協會の設立。前述の通り、最初の基督教保母養成所として彰榮幼稚園保母

養成所が一八八九年に設立されてから後、十五年間に、四個の保母養成所が設立されました。次の通りであります。

一八九五年—廣島保母養成所

一九〇五年—長崎保母養成所

一九〇八年—上田保母養成所

一九〇九年—名古屋保母養成所

是等の保母養成所及び其の卒業生、これに附屬する四十二程の幼稚園は、連合して、日本基督教幼稚園協會を組織しました。この協會は、米國に於ける萬國基督教幼稚園協會に加入して、今日まで偉大な活動を續けて來たのであります。

一九〇八年—彰榮幼稚園保母養成所に認可下る。神戸に設立された彰榮幼稚園保母養成所の卒業生は、一九〇八年度から、無試験にて、幼稚園保母なる資格を得るやうになりました。

一九一五年—基督教幼稚園協會の十二支部。基督教幼稚園協會は、毎年輕井澤に集會を開いてゐましたが、英語に堪能でない保母達は西洋人と共に相談するのに少からぬ不便を感じましたり、又遠方から遙々輕井澤迄出掛ける旅費等のことを考へたりし

て、こんな理由から全國に十二の支部を設けて、各其處で事務を取るやうにしました。是等の集會に、保母達がどんなに熱心に集つて來たかは、次のやうな例に依つて明らかであります。或時、大阪の支部に開かれた集會で、會員一人が五十錢づゝの年費を負擔するやうにどの提出がありましたか、少數の反對があつたにも拘はらず、三十分の中に、出席してゐた八十人の保母から四十圓の金額が集つてしまひました。

一九一七年—基督教幼稚園事業の發展。この事業は、內的に發達したばかりでなく、外的にも非常な發達にのぼつて、基督教幼稚園協會に屬する保母の數は、基督教的教育事業の四〇%を占むるやうになりました。實に、最初の幼稚園が設立されてから、三十年間に、隆々として發展して來たものである事がわかります。

一九一八年—佛國幼稚園への援助。一八八五年最初の基督教幼稚園が設立されてから一九一八年までには、次のやうな發展の状態が表れてゐます。

幼稚園事業に従事する宣教師 一四

幼稚園

一九五

保母養成所

六

以上が、日本基督教幼稚園協會に屬してゐて、この協會には、十二の支部あり、年會を催し、年報を發行してゐます。

一九一八年即ち世界大戰中に、米國に設立されてゐる萬國基督教幼稚園教會からの勸誘によつて、日本基督教幼稚園協會は、日本全國にある幼稚園から一千九十六圓六十九錢の金額を募集して、佛國幼稚園協會長フアンニベル・カーティス女史に送金しました。この金額は、大戰の爲に不幸に陥つたフランスやベルギーの兒童の救済に使用されたのであります。

一九二〇年—經濟的狀態。基督教幼稚園協會の經濟的狀態を一言して見ませう。

1、幻燈展覽會を催して、七十六圓二十九錢の收入を得ました。

2、「日本基督教幼稚園案内」と題する新聞を發行して、百九十九圓の金額を募集しました。

3、又年に十圓づゝを各幼稚園に補助する事になり、各幼稚園の収入も一年間に次の如き高にのばりました。

一九一七……………二七八・五六
 一九一八……………二四三・六一
 一九一九……………二二五・〇〇
 一九二〇……………四三八・〇〇
 一九二一……………一九二・三〇

4、幼稚園協會は、活動的な眞面目な會員には、月給を毎年三圓づゝ増額する事に決めました。
 5、前述の通り基督敎幼稚園協會は一九一八年には佛國幼稚園を援助しましたが、一九二〇年には、支那に於ける饑餓を救ふ爲に、大阪の支部は、兵庫縣知事を通じて、六百六圓を送り、東京の原町幼稚園日曜學校は百圓を送り、其他諸方の幼稚園から支那へ送金をしました。

一九二一年―最初の出版事業、基督敎幼稚園協會は、従來、小冊子及び年報を出版して、會員に配布してゐましたが、一九二一年になつて、初めて此の會の出版物を一般に發賣するやうになりました。即ち、幼稚園の唱歌と遊戯と題する書物二千部を發行して、世間に賣りました。それから得た収入は、すべて協會の資金の中に加へられました。

二四三の幼稚園の建設年代表

創立年代	幼稚園數	創立年代	幼稚園數
一九一七……………	二七八・五六	一九二〇……………	四三八・〇〇
一九一八……………	二四三・六一	一九二一……………	一九二・三〇
一九一九……………	二二五・〇〇	合計	二二二、創立年代不明のもの二一。
一九二〇……………	四三八・〇〇		
一九二一……………	一九二・三〇		
一九二二……………	一九二・三〇		
一九二三……………	一九三・三〇		
一九二四……………	一九四・三〇		
一九二五……………	一九五・三〇		
一九二六……………	一九六・三〇		
一九二七……………	一九七・三〇		
一九二八……………	一九八・三〇		
一九二九……………	一九九・三〇		
一九三〇……………	二〇〇・三〇		
一九三一……………	二〇一・三〇		
一九三二……………	二〇二・三〇		
一九三三……………	二〇三・三〇		
一九三四……………	二〇四・三〇		
一九三五……………	二〇五・三〇		
一九三六……………	二〇六・三〇		
一九三七……………	二〇七・三〇		
一九三八……………	二〇八・三〇		
一九三九……………	二〇九・三〇		
一九四〇……………	二一〇・三〇		
一九四一……………	二一一・三〇		
一九四二……………	二一二・三〇		
一九四三……………	二一三・三〇		
一九四四……………	二一四・三〇		
一九四五……………	二一五・三〇		
一九四六……………	二一六・三〇		
一九四七……………	二一七・三〇		
一九四八……………	二一八・三〇		
一九四九……………	二一九・三〇		
一九五〇……………	二二〇・三〇		
一九五一……………	二二一・三〇		
一九五二……………	二二二・三〇		

總計 二四三、(一九二一年度「基督教會運動」といふ雜誌記載の數字による)。

保姆養成所設立年表

- 一八八九 神戸彰榮保姆養成所(コングルゲーションナル教會)。
 - 一八九六 廣島保姆養成所(メソヂスト)。
 - 一九〇四 長崎保姆養成所(メソヂスト)。
 - 一九〇七 東京東洋英和保姆養成所(カナダ、メソヂスト)。
 - 一九〇九 名古屋保姆養成所(カナダ・エビスコーバル)。
 - 一九一〇 東京幼稚園保姆養成所(バプテリスト)。
 - 一九一三 仙臺の青葉女學院(アメリカン・エビスコーバル)。
 - 一九一八 大宮保姆養成所(プロテスタント・エビスコーバル)。
 - 一九二〇 京都平安保姆養成所(アメリカン・エビスコーバル)。
 - 一九二一 大阪保姆養成所(メソヂスト)。
- 官立幼稚園に就いて―最初の基督教幼稚園が日本に建設された時より十年前に、即ち一八七五年に、

東京女子高等師範學校附屬幼稚園といふのが存在してゐて、これは獨逸人松本クララ夫人の努力によつて設立されたものでありました。一八七七年には、

この幼稚園に附隨して保姆養成所が創設され、その第一期卒業生は、大阪、仙臺、及び九州に送られました。大阪に於ける永田くに子女史の事業の如きは、非常に成功し、大阪市内には八箇所の幼稚園の建設を見るやうになりました。一八七九年に、この保姆養成所は獨立した施設としては廢止せられ、保姆の養成は女子高等師範の課程の一部となりました。一九二二年即ち本年に於ては、日本に於ける官公立幼稚園の發達は又文部省の報告によると、次のやうであります。

縣立……二、公立……二五二、私立……三五八、
合計 六一二。

右の私立幼稚園數三五八の中に、基督教幼稚園が如何ほど含まれてゐるか、又果して二四三の基督教幼稚園をこの文部省報告の中に加ふべきか否か、是等の事は斷言する事が出来ません。たゞ現在の日本が兒童の教育に熱心になりつゝある事は、左の事柄によつても解ります。

先づ、東京には日本幼稚園協會、京都、大阪、神戸地方には京阪神協會が設立されてゐて、前者からは月刊雜誌「幼児教育」を、後者からは年刊雜誌「聯合保育會雜誌」を刊行して居ります。

幼稚園教會の改善—幼稚園の教師は研究する課程の短期のため、又「保姆」といふ芳しくない名を與へられてゐる爲に、小學教員と同等な立場を受けることが出來ずにゐました。勿論幼稚園保姆の中にも優秀なる素質の婦人が少くないのに、冷遇されてゐるのは非常に遺憾の事であります。幼稚園の事業に熱心な小西氏が、一八七九年に、保姆を小學教員と同等の待遇にする事を文部省に請願した事がありました。たが、容れられませんでした。一九二一年即ち昨年に至つて、文部省は保姆養成のため高等程度の學校を建設しようとする事を考案中だと聞いてゐました。が、保姆達の幸福のためこの案の實現されん事を望んでゐます。本年（一九二二年）奈良師範學校卒業生を、幼稚園に就職せしめる時に、初給五十圓と定めたいふ事を聞いてゐますが、保姆はこのやうにして次第に高い位置に進められる事を望んでやまないのであります。

三十七年間幼稚園の發達

一八八五年

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---------|-------------|---------------------|-----------|-------|------|---------------------------------------|--|-----|----------|------------|--------------|------------------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------|-----------|---------|
| 10、 | 9、 | 8、 | 7、 | 6、 | 5、 | 4、 | 3、 | 2、 | 1、 | 10、 | 9、 | 8、 | 7、 | 6、 | 5、 | 4、 | 3、 | 2、 | 1、 |
| 二三名。 | 一〇六四〇名。 | 萬國基督教幼稚園協會。 | 日本基督教幼稚園協會及びその十二支部。 | 全體の百分の四二。 | 二〇六名。 | 二五名。 | （ハリソン）幼稚園の原理（ウイギンス）自由なる生活（ラモロー）幼稚園唱歌。 | 人の教育（フレイベル）、母の遊び（フレイベル）（フレイベル）の一生（ブレイク）子供の性質 | 九名。 | 代表派遣：一名。 | 協會加入者：五十名。 | 他の協會への加入：無し。 | 幼稚園事業を援助する協會：無し。 | 日本に於ける基督教主義教育組織に於ける地位：無し。 | 卒業證書を有する日本人保姆：無し。 | 卒業證書を有する外人保姆：無し。 | 日本語の教科書：無し。 | 保姆養成所：無し。 | 幼稚園：一名。 |
- 一九二二年

文部省
囑託

文學士 青木誠四郎先生著

全一冊 洋綴紙數五百五十頁餘 插畫八十餘
價 金三圓五十錢 送料 金拾八錢

最新刊

劣等兒
低能兒

心理と其教育

此憐れなる兒童は如何に救ふべき？ 如何に教育すべき？ 見よ！！

就兒童保護劣等兒低能兒救済の高唱せらるる系統的研究の發表せられたるものなきは我に今や眞摯篤學なる青木先生に依てその缺陷は充されたり。本書は第一篇序論、第二篇低能兒及劣等兒の概念及其の特性、第三篇低能兒發生の原因及其の豫防方法、第四篇低能兒及劣等兒の教育の四篇を第十七章百餘頁に分類し、心理學的生理學的の實驗研究の取扱ひ教育の方法等を挿入多數の圖畫を應用し懇切丁寧に詳説せられたるもの實驗講義を聴くに等し誠に斯學研究

文部省 普通
通學務局編
好評三版

就學
兒童
保護施設の
研究

全一冊 洋綴紙數五百五十頁
定價 金參圓五十錢
送料 金十八錢

ハイム博士
文學士
福富一郎譯

教育心理學概論

全一冊 洋綴紙數五百頁
定價 金參圓五十錢
送料 金十八錢

好評三版
我が心理學の進歩は本書の原作者ウキリアム・ヘンリー・ハイム博士に負ふ所頗る多し。本書は教育過程凡ての段である。教育をより以上科學的に進歩づければならぬ現代のこととき、唯一に嚴密なる實証的決定と云ふことに據て而已可能なることである。先生に據り完全に譯出ばなれり。然し文章又流暢豊麗讀者は是を一讀三讀せざるを得ざるべし就中文檢受檢者諸君は必讀研究を乞ふ

發行所 東京市神保町十番地 中興文館書店 電話 東京三田四〇五 七二五

